

「戦略的スマート農業技術の開発・改良」  
「ブロッコリー、キャベツ、レタスにおける NARO 生育・収量予測ツールを活用した  
出荷予測システムの改良・実証」  
研究成果報告会 開催案内

国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構  
野菜花き研究部門 露地生産システム研究領域  
研究代表者 菅原 幸治

1. 趣旨

標記事業の「ブロッコリー、キャベツ、レタスにおける NARO 生育・収量予測ツールを活用した出荷予測システムの改良・実証」(露地野菜出荷予測コンソーシアム)(令和5~7年度)においては、露地野菜を対象とした出荷予測システム、ならびに生育モデルパラメータ調整アプリを開発し、兵庫県、島根県、熊本県等のブロッコリー、キャベツ、レタスの産地と連携してシステムの現地実証試験を行っている。今回、出荷予測システムや関連する開発技術の普及を目指し、国内における野菜の生産、流通、販売や、研究、普及に関わる関係者に広く周知することを目的として、研究成果報告会を開催する。

2. 主催

農研機構 野菜花き研究部門

3. 開催日時

令和7年10月15日(水) 13:00~16:30

4. 開催場所

文部科学省 研究交流センター(茨城県つくば市竹園2-20-5)

URL: [https://www.mext.go.jp/a\\_menu/kokusai/kouryucenter/index.htm](https://www.mext.go.jp/a_menu/kokusai/kouryucenter/index.htm)

5. 研究報告スケジュール

13:00 ~ 13:10 開会・挨拶

農研機構野菜花き研究部門 所長 東出忠桐  
生研支援センター 研究リーダー 百瀬眞幸

13:10 ~ 13:30 研究課題の全体説明

研究代表者: 農研機構野菜花き研究部門 菅原幸治

(個別課題の研究報告)

13:30 ~ 13:50 生育モデルパラメータ調整アプリの開発

農研機構野菜花き研究部門 陳 泰伸

13:50 ~ 14:10 兵庫県におけるキャベツ生育予測技術の確立と実証

兵庫県立農林水産技術総合センター 中野伸一

14:10 ~ 14:30 キャベツの画像による葉面積自動計測技術の開発

神戸大学 DX・情報統括本部 藤井信忠

14:30 ~ 14:50 キャベツ生育予測アプリの開発

株式会社神戸デジタル・ラボ 森本亜佐子

休憩

- 15:00 ～ 15:20 精密出荷予測システムの現地導入と検証  
イーサポートリンク株式会社 合田理勇
- 15:20 ～ 15:40 島根県におけるキャベツ・ブロッコリー生育予測の試験と実証  
島根県農業技術センター 古満泰佑
- 15:40 ～ 16:00 熊本県におけるブロッコリー・レタス生育予測の試験と実証  
熊本県農業研究センター 野田孝博
- 16:00 ～ 16:20 総合討論
- 16:20 ～ 16:30 講評  
野菜花き研究部門、生研支援センター

#### 6. 参集範囲

野菜の生産、流通、販売等に関わる事業者、大学、公設試験場、民間研究所、農研機構、農林水産省農産局、農林水産技術会議事務局、都道府県の行政機関・普及機関等、その他野菜花き研究部門所長が認めた者

#### 7. 事務局および連絡先

農研機構 野菜花き研究部門 露地生産システム研究領域 菅原幸治  
電話：029-838-8529 e-mail：sugahara.koji783@naro.go.jp

#### 8. その他

※参加申し込みは、農研機構ウェブサイトの申込フォームをご利用ください。